

有田川町天文ニュース（12・1月号）

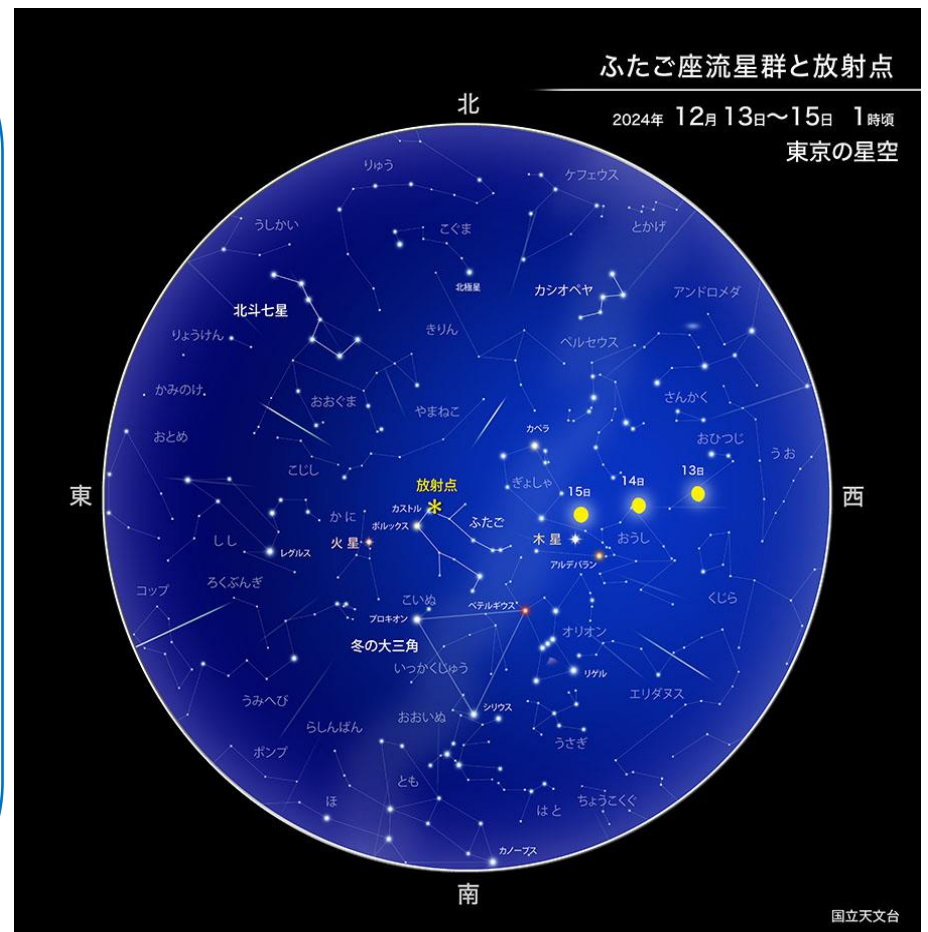
有田川町天文クラブ・有田川町教育委員会社会教育課

★流れ星を見よう！

12月13日から14日にかけてふたご座流星群がピークを迎えます。15日が満月のため、観測の条件はあまりよくありませんが、12日夜から15日明け方にかけて多くの流星が出現するでしょう。

また、しぶんぎ座流星群は12月28日から1月12日にかけて活動が活発になります。ピークは1月4日頃です。月明かりの影響がなく、観測には非常によい条件です。

8月のペルセウス座流星群とこの二つの流星群をあわせて3大流星群と呼びます。この機会にぜひ流れ星を探してみましょう。寒い季節なので暖かい服装で観測してください。



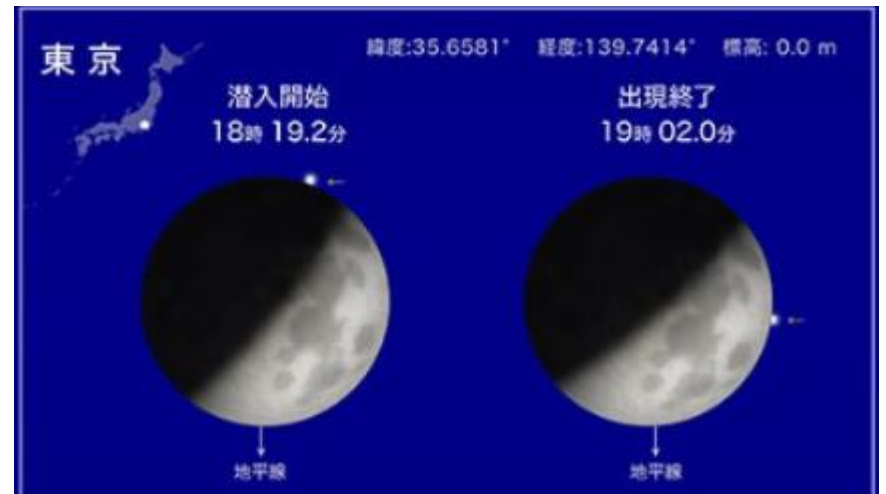
★土星食

12月8日には月が土星を隠す「土星食」が起こります。

この日の月は半月で、土星は月のわずかに暗い側の縁で月に隠されます。土星が月の背後から現れるのは、月の明るい縁からになります。土星は1等級の明るさがありますが、月が明るいいため、出現の様子は肉眼では観測しづらいかもしれません。

大阪での潜入開始は18時21分、出現は18時47分です。

当日18時より、ほしみ広場で土星食の観望会があります。



★惑星

金星・・・日の入り後の南西の空に見えます。明るさはマイナス4.2等からマイナス4.4等。

火星・・・真夜中、東から南東の高い空に見えます。マイナス0.5等からマイナス1.2等と明るくなります。

木星・・・真夜中に南から西の高い空に見えます。明るさはマイナス2.8等からマイナス2.7等。

土星・・・宵の南西から西の空に見えます。明るさは0.9等から1.1等。

観望会のお知らせ

※「定例観望会」 毎月第一土曜日の19時(6～8月は19時30分)より、吉原ほしみ広場で定例観望会を開いています。

予約・申し込みは必要ありませんので、気軽に星を眺めに来てくださいね。